



学校法人翔英学園

米子北斗中学校・高等学校

2
私立高等学校
全日制課程



生徒数 (令和8年5月1日現在)

普通科のみ	高 校					
	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
	13	16	25	32	22	15

令和9年度 設置学科 (募集予定者数)

○普通科 (30)

所在地：〒683-0851 鳥取県米子市夜見町50番地

TEL：0859-29-6000

FAX：0859-29-6609

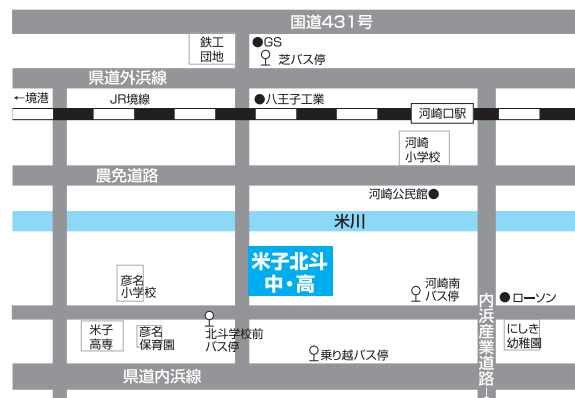
URL：http://www.yonagohokuto.ed.jp

E-mail：office@yonagohokuto.ed.jp

創 立：昭和63年



学校案内図



利用交通機関

○スクールバス ○JR境線「河崎口駅」徒歩15分

◎建学の精神

本校は、学習意欲に燃える高い志をもつ生徒に対して中学、高校6年間の一貫教育を行い、社会の各分野において指導的役割を果たし得る優れた人材の育成をはかる。

◎校訓 自学自律

自ら学習する態度を養うとともに、自ら考え、自ら判断し、自分の行動に責任を持つことができる人間になろう。そして、自ら困難な課題に取り組みそれを克服することに喜びを見出そう。

◎教育目標 育てたい生徒像

- 1/ 確かな学力を礎として、思考力・判断力・表現力を身につけ、主体的に課題を解決できる生徒
- 2/ 多様性・協働性とともに、国際的視野を身につけ、グローバル化する社会で活躍できる生徒
- 3/ 諸行事や部活動を通して健やかな心身を養い、ボランティア活動や地域の諸活動に積極的に参加する生徒

こんな皆さんをまっています

- 自分の夢をしっかり見すえ、実現させたい人。
- 幅広い視野を持ち、21世紀の国際社会で活躍を目指す人。
- 自分の能力・適正を磨いていきたい人。
- 何事にも挑戦しようとする意志と意欲のある人。

高校から北斗 私が決めた理由

2024年度入学 MHさん

私は小学校の頃からバレーボールをしていて、高校でも自分の目標に向かって厳しい環境でバレーボールをしたいと思っていました。さらに、将来は養護教諭になりたいという夢があり、大学進学できるように学力も身につけたいと考えていたので、部活と勉強を両立しどちらも全力で取り組める環境が整っている米子北斗への進学を決めました。

実際に進学してみると、部活動では自分に足りないことを見つけ努力できたり、仲間と支え合い高め合うことができます。また、バレーボールを通して挨拶や日々の行動を見直し、自分の意見をしっかり持つなど、人間性も大きく成長できる環境です。

学業でも、高校1年生の段階から進路について考え、自分がどの大学で何を学びたいのか、そのために今何が必要かを明確にできると思います。また、米子北斗は少人数のため先生方が一人ひとりにかけてくださる時間が多く、面談や勉強のサポートも充実しています。探究学習にも力を入れており、課題に対して自分で解決しようと取り組むことは大学でも通用する力だと感じています。文武両道を実現でき、「自学・自律」で日々成長できるところが米子北斗の魅力です。

2024年度入学 SKさん

米子北斗の魅力は、勉強に集中できる環境と、先生方の手厚いサポートが充実しているところです。生徒数が少ないため、授業では先生方が一人ひとりをしっかり見てくださり、分からないところがあれば丁寧に教えてください。そのため質問もしやすく、安心して学習に取り組めます。授業中だけでなく、放課後やテスト前にも気軽に質問できる雰囲気があり、自分のペースで理解を深められます。また、進路についても親身に相談に乗ってくださるので、自分の将来についてしっかり考えながら学校生活を送れます。勉強に不安があった私でも、先生方の支えのおかげで少しずつ自信を持てるようになりました。

さらに、学校全体の雰囲気がとても温かく、みんなフレンドリーで優しいところも大きな魅力です。入学前は新しい環境に不安もありましたが、クラスメイトが気軽に話しかけてくれたり、困っている時に助けてくれたりしたおかげで、すぐに学校生活に慣れることができました。休み時間には友達と楽しく話したり、一緒に勉強したりすることも多く、毎日充実した時間を過ごしています。先輩方も優しく接してくださるので、学校全体に安心感があります。

また、米子北斗は勉強だけでなく、自分自身を成長させられる学校だと思います。日々の学校生活の中で、人との関わりを通してコミュニケーション能力や協力する大切さも学べます。先生方や友達に支えられながら、自分らしく挑戦できる環境が整っているところが、米子北斗の大きな魅力だと思います。

教科の力×探究の翼＝未来への羅針盤

一人ひとりをしっかりサポートできる教育環境
米子北斗高校ならあなたの可能性を高められます。



2
私立高等学校
全日制課程

目標達成に向けた学習環境

一人ひとりの学力を把握しやすい少人数クラスによって、それぞれに合った指導の実施に努め学習の理解度を高めています。また、令和7年度から校内予備校(通称 HokuYobi)を導入し、学校内で予備校講師の授業をオンラインで受講できるようになりました。

担任の先生から校長先生まで、生徒を把握

勉強や学校生活の悩みや相談など、個人面談を随時行っています。そして受験生になる高校3年時には校長先生との個人面談などを通して生徒を把握し、全教員が責任を持って見守り育てています。



より強固なチームワークづくり

各教科学習、探究学習において生徒同士が共に考えて問題を解決することを大切にしています。意見を交わし、作業する過程で互いを尊重し合い、チームで協力する力を養います。

充実した進路指導

一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜など、一人ひとりに合った大学入試方法をともに考え、合格に向けた支援を行います。

視野を広げる

本校は探究学習にも力を入れています。外部から専門の探究コーディネーターを迎え、助言を受けながら探究学習を深めています。



部活動

スポーツや文化活動を通じて生徒の個性を伸ばし、各部活動も活発に取り組んでいます。学校にない活動も奨励しています。

〈おもな活動実績〉

体育系

バレーボール・テニス・サッカー・剣道・陸上・軟式野球
バドミントン・ゴルフ

■バレー部

2012～2015年・2018年・2019年 全国高校総体出場
2013年・2014年・2016年・2022年
全国高等学校バレーボール選手権出場(春高バレー)

■剣道部

2019年・2022年 全国高校総体個人・団体出場
2022年 全国高等学校剣道選抜大会出場
2023年 全国高校総体個人出場
2024年 全国高校総体女子団体出場
2024年 全国高校剣道選抜大会女子団体出場
2024年 全国中学校剣道大会男女個人・団体出場
→女子団体ベスト8
2025年 全国高校総体女子団体出場
2025年 全国高校剣道選抜大会女子団体出場

■テニス部

2009年～2010年・2013年～2019年
全国高校総体出場
2013年～2018年 国民体育大会出場
2025年
全国高校総体女子個人シングルス出場
国民スポーツ大会テニス競技少年の部出場

■ゴルフ部

1999年～2019年
国民体育大会連続出場

文化系

音楽・美術・JRC・放送・ESS・総合探究・プログラミング

■音楽部

2015年～2019年 中国合唱コンクール高等学校A金賞
2016年・2019年・2021年 龍蔵太郎記念全日本高等学校声楽コンクール出場
2017年 全日本合唱コンクール高等学校A銀賞
2018年～2023年 全国高等学校総合文化祭合唱部門出場
2018年～2024年 近畿高等学校総合文化祭合唱部門出場
2021年～2024年 中国合唱コンクール大学ユースの部銀賞
2025年 中国合唱コンクール 大学職場一般部門(室内合唱の部)金賞

■将棋部

2023年・2024年 近畿高等学校総合文化祭出場
2024年 全国高等学校文化連盟将棋新人大会
中国高校将棋選手権大会出場
2025年 全国高等学校総合文化祭将棋部門出場
2025年 全国高等学校将棋電王戦出場
2025年 全国中学生選抜将棋選手権大会出場

■ESS

第14回全国高等学校英語
スピーチコンテスト中国ブロック出場

これまでの主な合格大学

【国立大学】 弘前大学・東京大学・東京学芸大学・静岡大学・新潟大学・京都大学・神戸大学・広島大学・岡山大学・鳥取大学・島根大学・山口大学・香川大学・高知大学・愛媛大学・徳島大学・長崎大学・前橋工科大学・都立文科大学・大阪公立大学・兵庫県立大学・公立鳥取環境大学・広島市立大学・岡山県立大学・新見公立大学・山陽小野田市立山口東京理科大学・北九州市立大学・九州歯科大学・防衛大学校・防衛医科大学校 ほか

【私立大学】 慶應義塾大学・早稲田大学・東京理科大学・青山学院大学・法政大学・中央大学・明治大学・日本大学・東京薬科大学・杏林大学・津田塾大学・専修大学・国士舘大学・拓殖大学・横浜薬科大学・金沢医科大学・同志社大学・立命館大学・龍谷大学・京都産業大学・京都女子大学・同志社女子大学・京都外国語大学・関西大学・近畿大学・大阪歯科大学・大阪医科薬科大学・摂南大学・関西学院大学・武庫川女子大学・神戸女学院大学・神戸女子大学・神戸学院大学・兵庫医科大学・鳥取看護大学・広島修道大学・安田女子大学・ノートルダム清心女子大学・川崎医科大学・松山大学・福岡大学 ほか